

## 特別調査 「新型コロナウイルスの感染拡大を受けた中小企業の対応について」

問1. 貴社では、売上高がコロナ前の水準に回復する時期を、いつごろと見込んでいますか。  
1～7の中からお答えください。

(単位: 件・%)

	1. 現状でコロナ前に到達・上回っている	2. 2020年中	3. 2021年中	4. 2022年中	5. 2023年以降	6. 戻ることはない	7. わからない
合計(構成比)	6.4	1.2	12.9	11.1	3.5	6.4	58.5
合計件数	11	2	22	19	6	11	100
製造	2	0	4	9	2	0	18
卸売	3	0	1	2	0	0	2
小売	4	0	8	3	0	6	34
サービス	0	0	3	2	1	3	21
建設	2	2	6	3	3	2	25

\* 売上高がコロナ前の水準に回復する時期の見込みについては、「わからない」が 58.5%と最も高く、以下「2021年中」12.9%、「2022年中」11.1%と続いた。また、「現状でコロナ前に到達・上回っている」との回答は 6.4%となり、「戻ることはない」との回答は 6.4%となった。

問2. 貴社では、テレワークや在宅勤務、リモートワークといった、出社を必要としない就労形態を実施(予定を含む)していますか。実施している方は1～3の中からお答えください。実施していない方はその理由について、最も当てはまるものを4～0の中からお答えください。

**実施した(予定を含む)**

1. コロナウイルス感染拡大前から実施済み
2. コロナウイルスをきっかけに実施した
3. これから実施する予定

**実施していない**

4. 実施できる業務ではない
5. 実施コストがかかる
6. セキュリティ面で不安
7. 従業員を管理できない
8. ITに知見を持つ人材がいない
9. 従業員がいない(家族経営等)
0. その他( )

(単位: 件・%)

	実施した(予定を含む)			実施していない						
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
合計(構成比)	0.0	1.2	0.6	91.2	0.0	1.2	0.6	0.0	4.0	1.2
合計件数	0	2	1	156	0	2	1	0	7	2
製造	0	2	0	31	0	0	0	0	2	0
卸売	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0
小売	0	0	0	49	0	0	0	0	5	1
サービス	0	0	0	28	0	1	0	0	0	1
建設	0	0	1	40	0	1	1	0	0	0

\* テレワークや在宅勤務、リモートワークといった、出社を必要としない就労形態を実施しているか(予定を含む)については、「実施した(予定を含む)」が 1.8%、「実施していない」が 98.2%となった。「実施した(予定を含む)」と回答した内訳は、「コロナウイルスをきっかけに実施した」が 1.2%、「これから実施する予定」が 0.6%となっている。また、「実施していない」と回答した内訳は、「実施できる業務ではない」が 91.2%となっている。

問3. 貴社では、今現在、雇用ならびに1人当たりの支給額（給与、手当、賞与等）に関する方針について、どのようにお考え（予定を含む）ですか。正規社員は1～5の中から、非正規社員（パート、アルバイト、派遣社員等）は6～0の中から、それぞれお答えください。

**正規社員**

1. 雇用、支給額とも維持・増加する
2. 雇用は維持・増加するが、支給額を減らす
3. 雇用を減らし、支給額は維持・増加する
4. 雇用、支給額とも減らす
5. 該当者はいない

**非正規社員**

6. 雇用、支給額とも維持・増加する
7. 雇用は維持・増加するが、支給額を減らす
8. 雇用を減らし、支給額は維持・増加する
9. 雇用、支給額とも減らす
0. 該当者はいない

(単位：件・%)

	正規社員					非正規社員				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
合計(構成比)	45.6	4.1	8.8	0.6	40.9	30.4	2.9	6.4	1.2	59.1
合計件数	78	7	15	1	70	52	5	11	2	101
製造	19	1	3	0	12	16	2	3	0	14
卸売	5	0	0	1	2	3	0	0	1	4
小売	18	2	5	0	30	14	2	2	0	37
サービス	16	1	1	0	12	8	1	1	0	20
建設	20	3	6	0	14	11	0	5	1	26

\* 雇用ならびに1人当たり支給額（給与、手当、賞与等）に関する方針については、「雇用、支給額とも維持・増加する」との回答が、正規社員については45.6%、非正規社員については30.4%と最も多かった（「該当者はいない」を除く）。次に「雇用を減らし、支給額は維持・増加する」が、正規社員8.8%、非正規社員6.4%と続き、雇用を削減しなければならないという企業の厳しい現状がみられた。

問4. 貴社では、今現在、今後の事業の見直しについて、実施・検討していることはありますか。実施・検討している方は、1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。

1. 調達先・調達方法（多様化・分散など）
2. 勤務時間、勤務方法
3. 職場環境（3密防止など）
4. 委託先・外注先選定の見直し
5. 事業継続計画（BCP）の整備・見直し
6. 生産・販売拠点の見直し
7. 事業全体（事業転換など）
8. 事業譲渡・廃業
9. その他（ ）
0. 実施・検討していない

(単位：件・%)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
合計(構成比)	7.0	14.6	29.2	3.5	9.4	2.9	1.2	2.9	1.8	50.3
合計件数	12	25	50	6	16	5	2	5	3	86
製造	3	5	7	2	6	3	0	1	0	18
卸売	0	1	0	0	0	0	0	1	0	6
小売	4	7	13	1	5	1	2	2	1	30
サービス	0	6	12	1	1	1	0	0	1	14
建設	5	6	18	2	4	0	0	1	1	18

\* 今後の事業の見直しについて、実施・検討していることについては、「職場環境（3密防止など）」が29.2%と最も高く、次に「勤務時間、勤務方法」が14.6%、「事業継続計画（BCP）の整理・見直し」が9.4%と続いた。また、「実施・検討していない」は50.3%と半数が回答している。

問5. 貴社では、今現在、営業拡大の観点で実施・検討していることはありますか。実施・検討している方は、1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。

1. 営業方法の模索（オンライン商談など） 2. 販売チャネルの模索（配達など） 3. 新しい顧客の開拓 4. 広告宣伝方法の模索（SNS活用など） 5. 新商品・サービスの開発 6. 既存顧客に対するサポートの徹底 7. 生産・販売拠点の拡充 8. 同業者・外部支援機関等との連携強化 9. その他（ ） 0. 実施・検討していない

（単位：件・％）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
合計(構成比)	6.4	2.9	21.6	7.6	7.0	32.2	5.8	10.5	1.2	39.2
合計件数	11	5	37	13	12	55	10	18	2	67
製造	5	2	8	3	5	6	3	3	1	14
卸売	1	0	2	0	0	2	1	0	0	5
小売	2	3	12	6	2	15	4	3	0	26
サービス	1	0	8	2	3	14	1	2	0	9
建設	2	0	7	2	2	18	1	10	1	13

\* 営業拡大の観点で実施・検討していることについては、「既存顧客に対するサポートの徹底」が32.2%と最も高く、次に「新しい顧客の開拓」が21.6%、「同業者・外部支援機関等との連携強化」が10.5%と続いた。また、「実施・検討していない」は39.2%となっている。

### ～調査員のコメントから～

- 退職者の補充ができていない。人材確保が課題。 (製造業)
- コロナの影響で売上は前年比減少。週2回の特売市を開催している。 (製造業)
- 水産物の需要低迷。秋鮭漁が始まったが、今後の売上に不安がある。 (製造業)
- コロナの影響で、主力商品の外国製品の納入が遅延、資金繰りの予想が難しい。 (卸売業)
- 管内酪農家の牛舎建設等の受注で稼働は安定している。 (建設業)
- 手持ち工事少なく、業況の回復は難しい。 (建設業)
- 資材の納入遅れがややあるが、コロナの影響はほとんどない。 (建設業)
- 土木・建設業者の需要鈍く、ガソリン等燃料の売上が減少。 (小売業)
- コロナの影響で、帰省の自粛等もありお盆の来店客は少なく、売上は減少。 (小売業)
- 取引先の営業再開等により売上は回復傾向にあるが、先行きには不安がある。 (小売業)
- 従業員の退職で人手不足になり、売上減少に繋がっている。 (サービス業)
- 宿泊キャンセルが続いていたが、お盆に入り予約、宿泊客は増加した。 (サービス業)
- 固定客は高齢者が多く、感染対策万全にしているが、店舗での感染が発生した場合は、閉店も検討している。 (サービス業)